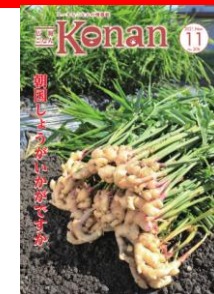


<事業実施計画>

事業名	広報こなん発行事業			
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	(3)	①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総合政策部
					課(室)	秘書広報課

事業目的	市の情報を提供するための紙媒体の情報誌として発行します。市民への情報発信により市民生活に役立てるとともに市政への参加を促します。	
事業内容	「広報こなん」の編集・発行を毎月行います。また、「広報こなん」は新聞折り込みで各家庭に配布するほか、新聞配達業者による戸別配布、市の関係施設、一部の大型スーパーやコンビニに置いてもらう事で市民に手に取りやすい環境を作っています。	

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	「広報こなん」の編集・発行(毎月)	「広報こなん」の編集・発行(毎月)	「広報こなん」の編集・発行(毎月)	国庫	千円
				県費	千円
				地方債	千円
				その他	2,100 千円
			一般財源	48,294 千円	
予算	16,798 千円	16,798 千円	16,798 千円	合計	50,394 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	<ul style="list-style-type: none"> ・広報こなん(5・6・7月号)発行業務 ・広報主任会議開催 ・企画記事の年間計画、掲載 ・広報紙等編集ソフトの活用 			
2	<ul style="list-style-type: none"> ・広報こなん(8・9・10月号)発行業務 ・企画記事の掲載 ・広報紙等編集ソフトの活用 			
3	<ul style="list-style-type: none"> ・広報こなん(11・12・1月号)発行業務 ・企画記事の掲載 ・広報紙等編集ソフトの活用 			
4	<ul style="list-style-type: none"> ・広報こなん(2・3・4月号)発行業務 ・企画記事の掲載 ・広報紙等編集ソフトの活用 			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

年間掲載計画を基に、年4回(概ね四半期に1回)程度企画面を設ける等紙面の充実化を図ります。市民目線に立った分かりやすく魅力ある広報紙づくりを行います。また、広報紙等編集ソフトを使い、職員の手で直に広報紙や写真・イラストなどを編集する技術を養います。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

限られた紙面の中で、わかりやすく魅力ある広報紙づくりを進めるために、ホームページやアプリ、動画等を活用するなどして、増え続ける情報量をどのように調整していくかが課題となります。



総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	広報・広聴活動推進事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (3) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総合政策部
					課(室)	秘書広報課

事業目的	市メール配信サービスやアプリ、市公式LINE、市公式Vtuberなどの広報媒体を活用して市内外に市の情報を発信し、市政に関心を持ってもらう契機を作ります。また、市民からの意見を受け市政の方針や事業に反映させます。進展の目覚ましい各ソーシャルメディアについては柔軟に対応することとし、観光・生活情報だけでなく防災などの緊急情報や生活情報など幅広く発信していきます。	
事業内容	市の魅力・利便性の向上を図る情報発信事業、市民からの意見を市政に反映させる広聴事業	

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度																	
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳														
	<ul style="list-style-type: none"> LINE、アプリ等の情報発信作業 動画作成・配信 キャラクター活用事業の実施 市ホームページの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> LINE、アプリ等の情報発信作業 動画作成・配信 キャラクター活用事業の実施 市ホームページの見直し 	<ul style="list-style-type: none"> LINE、アプリ等の情報発信作業 動画作成・配信 キャラクター活用事業の実施 市ホームページの見直し 	<table border="1"> <tr> <td>国庫</td> <td>120</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,334</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>19,464</td> <td>千円</td> </tr> </table>	国庫	120	千円	県費		千円	地方債		千円	その他	2,334	千円	一般財源	19,464
国庫	120	千円																
県費		千円																
地方債		千円																
その他	2,334	千円																
一般財源	19,464	千円																
予算	7,306 千円	7,306 千円	7,306 千円	合計	21,918 千円													

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	広報主任会議 アプリ等の情報更新作業 市ホームページの見直し 動画作成・配信 キャラクター活用事業の検討・実施			
2	アプリ等の情報更新作業 市ホームページの見直し 動画作成・配信 キャラクター活用事業の検討・実施			
3	アプリ等の情報更新作業 動画作成・配信 キャラクター活用事業の検討・実施			
4	アプリ等の情報更新作業 動画作成・配信 キャラクター活用事業の検討・実施			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

メール配信サービス、LINE、アプリ、市公式Vtuberなどの広報媒体を活用して市内外に市の情報を発信し、市政に関心を持ってもらう契機をつくります。
広報紙やホームページとソーシャルメディアを連携させ、観光だけでなく防災などの緊急情報や生活情報等についても幅広く発信します。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

担当だけでなく、職員がどのような手法で広報できるか知り、効果的に活用できるようPRする必要があります。また市の情報発信の中心となるホームページや多種多様な情報媒体の在り方についても長期的な見直しが必要です。
さらにVtuberという手法を使った広報に対する周囲の理解を促し、動画に限定することなくキャラクターを幅広く活用していく必要があります。



総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	住民参加のまちづくり振興事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (3) - ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総合政策部
					課(室)	地域創生推進課

事業目的	地域まちづくり協議会の活動を持続・活性化させることで、住民自治の本旨に基づき、地域住民主体の地域の個性を生かしたまちづくりをめざします。また、地域と行政との協働を強化し、画一的な行政サービスではなく地域の特性を活かした効果的なまちづくりを進めます。
事業内容	将来像を考え地域の個性を生かし地域の課題を解決するため作成した地域コミュニティプランに基づき、市民主体のまちづくりを促進するため、地域まちづくり協議会へ交付金を交付します。



(石部学区まちづくり協議会 まもりんピック)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	・地域まちづくり協議会交付金	・地域まちづくり協議会交付金	・地域まちづくり協議会交付金	国庫	千円
				県費	千円
				地方債	千円
				その他	千円
			一般財源	37,542 千円	
予算	12,514 千円	12,514 千円	12,514 千円	合計	37,542 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4～5月 交付金交付申請・決定 6月 事業ヒアリング			
2	7～9月 事業ヒアリング			
3	10～12月 事業ヒアリング			
4	3月 実績報告			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

地域まちづくり協議会を中心に区・自治会と連携してコミュニティプランに掲げる事業を実施し、地域課題の解決に向けて取り組める地域(まち)となっています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

地域まちづくり協議会が地域課題に取り組むためには、身近な区・自治会との連携が不可欠です。



(下田学区まちづくり協議会 ちょこっとカフェ)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	ふるさときらめき湖南づくり寄附事業		
事業期間	令和4年度 ～ 未定	総合戦略	(3) — ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総合政策部
					課(室)	地域創生推進課

事業目的	ふるさと納税制度を活用し、返礼品を通して本市の魅力を全国に発信します。
事業内容	総務省が定める地場産品基準を順守しつつ、本市の独自サイトである「湖南省ふるさと納税特設サイト」を有効に活用しながら、魅力的な返礼品や本市の取組を発信します。寄附金は寄附者の思いに寄り添った事業に充てます。



(返礼品:近江牛)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度			財源内訳	
	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税事業選任人材委託業務 ふるさと寄附謝礼 通信運搬費 決済手数料 広告料 ふるさと寄附業務委託料 他 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと寄附謝礼 通信運搬費 決済手数料 広告料 ふるさと寄附業務委託料 他 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと寄附謝礼 通信運搬費 決済手数料 広告料 ふるさと寄附業務委託料 他 	国庫	13,000 千円
				県費	千円
				地方債	千円
				その他	千円
				一般財源	396,156 千円
予算	109,156 千円	150,000 千円	150,000 千円	合計	409,156 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月～6月 ・ふるさと納税事業選任人材委託業務 (委託業務の契約、ニーズ分析・強化内容 の決定)			
2	7月～9月 ・ふるさと納税事業選任人材委託業務 (特設サイト等による周知啓発、SNS等の基 盤構築)			
3	10月～12月 ・ふるさと納税事業選任人材委託業務 (返礼品拡充等の集中プロモーション)			
4	1月～3月 ・ふるさと納税事業選任人材委託業務 (手続・リピーター・事業者等の継続支援、 効果検証)			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

効果的なシティプロモーションにより、寄附額が目標3億円を達成しています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

効果的なシティプロモーションを行うには専門的知識が必要となりますので、官民連携の取組を推進することが重要です。



(湖南省ふるさと納税特設サイト)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	移住定住促進事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (3) - ①



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総合政策部
					課(室)	地域創生推進課

事業目的	本市の魅力を発信する移住定住促進の取組を行うことで移住者を呼び込み、市民の市外流出を食い止め、人口減少を抑制します。
事業内容	国の補助制度を活用し、経済的な理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、結婚に伴う新生活を経済的に支援します。また、市窓口や都市圏での移住相談会等の移住希望者に対してシティプロモーションを行うための広報チラシ等の作成を行います。



(湖南省移住促進チラシ)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度														
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳											
	<ul style="list-style-type: none"> 結婚新生活支援事業 広報チラシ等印刷 移住相談会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 結婚新生活支援事業 広報チラシ等印刷 移住相談会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 結婚新生活支援事業 広報チラシ等印刷 移住相談会の開催 	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>千円</td></tr> <tr><td>県費</td><td>5,400 千円</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,144 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>8,544 千円</td></tr> </table>	国庫	千円	県費	5,400 千円	地方債	千円	その他	千円	一般財源	3,144 千円	合計
国庫	千円														
県費	5,400 千円														
地方債	千円														
その他	千円														
一般財源	3,144 千円														
合計	8,544 千円														
予算	2,848 千円	2,848 千円	2,848 千円												

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月～5月 結婚新生活支援補助金制度要綱の改正および配布物の準備 6月 申請スタート			
2	7月～9月 申請受付、制度周知 移住相談			
3	10月～12月 申請受付、制度周知 移住相談			
4	1月～2月 申請受付、制度周知、移住相談 妊活セミナー開催 3月 県実績報告			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

移住定住が促進され、第2期湖南市人口ビジョンで目標とする社会動態（転入者と転出者との差）が±0人、婚姻数、出生数が増加し魅力あるまちとなっています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナウイルス感染症の影響により、都市圏への移住相談会への参加を見送る必要があるため、移住希望者への直接的な働き方はできないことが見込まれる。そのため、WEB相談会など新たな手法を用いて、移住希望者に対して適切な対応に努めます。



（移住相談会）

総合評価

（今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等）

達成度

（達成度） A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	地方創生SDGs未来都市推進事業		
事業期間	令和4年度 ～ 令和5年度	総合戦略	(6) — ②



区分	新規	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総合政策部
					課(室)	地域創生推進課

事業目的	国の地方創生推進交付金事業であり、令和2年7月に国から認定を受けましたSDGs未来都市の実現に向け取組みを推進します。
事業内容	若者まちづくり課プロジェクト創生事業では、地域探求学習が進む高校生を中心にロールモデルを創生し、地域・大学・市若手職員をはじめ関係人口等が関わることで本プロジェクトの魅力を高め、若者参画のまちづくりを推進します。



(ロゴマーク)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和5年度			
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳
	・こなんSDGsカレッジ支援事業(委託費) ・官学民連携ロールモデル創生事業(報償費・委託費) 他	・こなんSDGsカレッジ支援事業(委託費) ・官学民連携ロールモデル創生事業(報償費・委託費) 他		国庫 5,000 千円 県費 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 5,000 千円
予算	5,500 千円	4,500 千円	千円	合計 10,000 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月 地方創生推進交付金交付決定 4月～6月 事業の検討・契約			
2	7月～9月 事業実施			
3	10月～12月 事業実施			
4	1月～3月 事業実施・成果物報告 県への実績報告			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

こなんSDGsカレッジの運営により、若者目線およびSDGsの視点によるまちづくりの提案や次世代を担う人材育成がなされ、パンフレットや動画制作により見える化が図られることなど若者参画のまちづくりが推進されています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

コロナ禍による影響で、直接的な参画の呼びかけやワークショップの開催が制限されることが想定されます。



(プロモーション動画サムネイル)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

	達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望


--	--

<事業実施計画>

事業名	地域情報化推進事業		
事業期間	令和4年度	～	令和6年度
	総合戦略	(7)	— ⑩



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総務部
					課(室)	行財政改革推進課・ICT推進室

事業目的	市民サービスの向上と事務効率化に向けた自治体DXを推進します。	
事業内容	市民サービスにおける利便性の向上と行政事務の効率化を図るため、ICTを活用した行政手続のオンライン化を進めるなど行政サービスのデジタル化を推進するとともに、国が進める自治体DXの推進を目指します。	

(ICT活用)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度														
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳											
	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続オンライン化の推進 窓口予約の推進 デジタルデバイドの解消対策 	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続オンライン化の推進 遠隔窓口の検討 デジタルデバイドの解消対策 	<ul style="list-style-type: none"> 行政手続オンライン化の推進 遠隔窓口の設置 デジタルデバイドの解消対策 	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>千円</td></tr> <tr><td>県費</td><td>千円</td></tr> <tr><td>地方債</td><td>千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>16,893 千円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>16,893 千円</td></tr> </table>	国庫	千円	県費	千円	地方債	千円	その他	千円	一般財源	16,893 千円	合計
国庫	千円														
県費	千円														
地方債	千円														
その他	千円														
一般財源	16,893 千円														
合計	16,893 千円														
予算	5,631 千円	5,631 千円	5,631 千円												

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月～6月 ・新たな行政手続オンライン化の検討 ・マイナンバーカード等を活用した行政 手続のオンライン化の検討 ・窓口予約業務の検討			
2	7月～9月 ・各種手続のフォーム作成 ・窓口予約の受付フォーム作成 ・デジタルデバド対策の検討			
3	10月～12月 ・マイナンバーカード等を活用したオンラ インサービスの開始 ・窓口予約の受付開始			
4	1月～3月 ・デジタルデバド対策の講習 ・行政手続オンラインの分析・利用の検 証			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

行政手続のオンライン化を推進するとともに窓口への手続きに来庁される方が減少します。また、窓口予約の導入により、利用者の利便性が向上し、事務の効率化にも繋がっています。併せてデジタルデバйд対策として講習会を開催することでスマートフォンを利用できる方が増えてオンライン手続の利用促進に繋がります。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

各種行政手続のオンライン化を促進するために手続担当課と積極的に電子化に取り組むことが必要となります。オンライン化を進めることでデジタルデバйдの解消が必要となり誰もが等しく行政サービスが利用できるよう取り組んでいくことが求められます。



(電子申請の仕組み)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

--

達成度

--

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

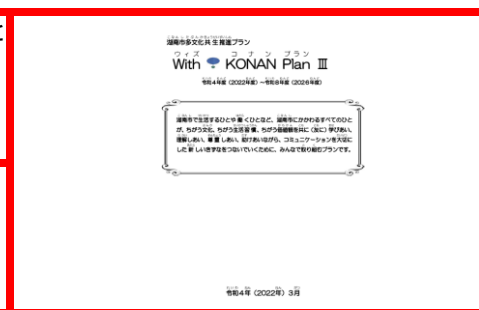
<事業実施計画>

事業名	友好交流推進経費			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (4) — ②



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総務部
					課(室)	人権擁護課

事業目的	市民の約6%は外国籍であり、その割合は県内においても最も高い数値となっています。市民を主体とした幅広い多文化共生活動を推進し、国際協会・地域・企業などと連携しながら、湖南省における多文化共生のまちづくりの実現を目指します。また、生活者としての外国人市民を取りまく外国人特有の課題に広く対応し、解決を図るため、市内に複数の外国人相談窓口を運営します。
事業内容	外国人住民の増加と多国籍化を見据え、生活者としての外国人市民を取りまく外国人特有の課題に広く対応し解決を図るため、一元的外国人相談窓口の設置事業を推進します。また、多文化共生推進プランの推進のための各事業や研修開催、湖南省国際協会運営支援等を行います。



<財政計画>

年度	令和4年度	～	令和6年度
----	-------	---	-------

行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	<ul style="list-style-type: none"> 一元的外国人相談窓口設置事業 多文化共生推進プランに基づく各種事業や会議開催、国際協会運営支援 	<ul style="list-style-type: none"> 一元的外国人相談窓口設置事業 多文化共生推進プランに基づく各種事業や会議開催、国際協会運営支援 	<ul style="list-style-type: none"> 一元的外国人相談窓口設置事業 多文化共生推進プランに基づく各種事業や会議開催、国際協会運営支援 	国庫	15,000
			県費		千円
			地方債		千円
			その他		千円
			一般財源	45,123	千円
予算	20,041 千円	20,041 千円	20,041 千円	合計	60,123 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	4月 一元的外国人相談窓口設置事業補助金実績報告、交付申請 4月～6月 多文化共生推進プラン概要版の作成および周知 4月～6月 事業、支援実施			
2	7月～9月 事業、支援実施			
3	10月～12月 事業、支援実施			
4	1月～3月 事業、支援実施			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

多文化共生推進プランに沿って、多文化共生が計画的に推進されています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が進捗しないことが懸念されます。



(湖南省国際協会)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	男女共同参画推進事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (4) — ②



区分	継続	会計区分	一般会計	担当部署	部(局)	総務部
					課(室)	人権擁護課

事業目的	「21世紀の我が国社会の最重要課題」と位置付けられている男女共同参画社会の実現のため、全ての人がお互いの人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく、個性と能力を十分に発揮できる社会をめざした施策を行います。また、女性活躍推進法に基づき、多様な場面で女性が活躍できる地域をめざした施策を行います。	<p>湖南省 男女共同参画 アクション2017計画</p>
事業内容	「湖南省男女共同参画アクション2017計画」(平成29年3月策定)の見直しを進めます。また、家庭や地域における男女共同参画推進のための講座開催や市内在住・在勤の女性を対象とした相談事業を実施します。	

(湖南省男女共同参画アクション2017計画)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度				
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳	
	・男女共同参画アクション2017計画の改訂 ・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施	・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施	・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施	国庫	千円
				県費	千円
				地方債	千円
				その他	千円
				一般財源	1,236 千円
予算	490 千円	373 千円	373 千円	合計	1,236 千円

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)パブリックコメントの実施 ・人権擁護審議会の開催 ・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施			
2	・男女共同参画アクション2017の改訂版完成 ・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施			
3	・男女共同参画アクション2017の改訂版の概要版の作成および周知 ・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施			
4	・男女共同参画アクション2017計画(改訂版)に基づく施策の実施			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

「湖南省男女共同参画アクション2017計画」(平成29年3月策定)の改訂が完了しています。また、改訂した計画に基づき施策を推進し、男女共同参画意識の高揚に繋がっています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が進捗しないことが懸念されます。



(男女共同参画)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--

<事業実施計画>

事業名	人権対策事業			
事業期間	令和4年度	～	未定	総合戦略 (4) — ②



区分	拡充	会計区分	一般会計	担当部署	部(局) 総務部
					課(室) 人権擁護課

事業目的	さまざまな人権課題の解決を図るための諸施策および人権教育・啓発を総合的に推進します。お互いを尊重する人権感覚が広く根つき、一人ひとりの人権が保障されることで、新たな文化や価値観が創造され、市民幸福度の高いまちづくりが実現します。また、老朽化が進む会館の除却を進めることにより、施設の管理運営経費を削減します。
事業内容	令和3年度に策定した「湖南省人権総合計画」に基づき、さまざまな人権課題の解決を図るための各種事業を行います。また、「湖南省公共施設等総合管理計画」に基づき、施設の除却を行います。



(湖南省人権総合計画)

(現在、校正中のため、完成しだい写真を差し替えます)

<財政計画>

年度	令和4年度 ～ 令和6年度														
行動計画	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財源内訳											
	<ul style="list-style-type: none"> 湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 柑子袋会館解体工事設計業務委託 柑子袋会館解体工事 岩根会館解体工事設計業務委託 	<ul style="list-style-type: none"> 湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 岩根会館解体工事 	<ul style="list-style-type: none"> 湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 	<table border="1"> <tr> <td>国庫</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>90 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>25,700 千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>37,648 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>63,438 千円</td> </tr> </table>	国庫	千円	県費	90 千円	地方債	千円	その他	25,700 千円	一般財源	37,648 千円	合計
国庫	千円														
県費	90 千円														
地方債	千円														
その他	25,700 千円														
一般財源	37,648 千円														
合計	63,438 千円														
予算	29,525 千円	33,171 千円	742 千円												

<令和4年度 主要事業進捗管理>

点検・評価				
四半期	計画	実績	達成度	計画より実績が下回っている理由 および対策
1	・湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 ・柑子袋会館解体工事設計業務委託発注			
2	・湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 ・岩根会館解体工事設計業務委託発注 ・柑子袋会館解体工事設計業務完了			
3	・湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 ・柑子袋会館解体工事発注			
4	・湖南省人権総合計画に基づく施策の実施 ・柑子袋会館解体工事完了 ・岩根会館解体工事設計業務委託完了			

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

令和4年度末（事業終了後）のすがた

「湖南省人権総合計画」に基づく各種人権啓発により、人権意識の高揚に繋がっています。また、柑子袋会館の解体工事と岩根会館解体工事設計業務が完了しています。

事業執行にあたり問題（懸念）となること

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が進捗しないことが懸念されます。



(人権の花運動)

総合評価

(今年度の成果、今後の事業展開、改善事項等)

達成度

(達成度) A:計画どおり達成 B:計画を80%達成 C:計画を50%以上達成 D:計画の達成が50%未満

<国・県への要望事項>

事業執行にあたり支障となった事項

--

国に対する要望

県に対する要望

--	--